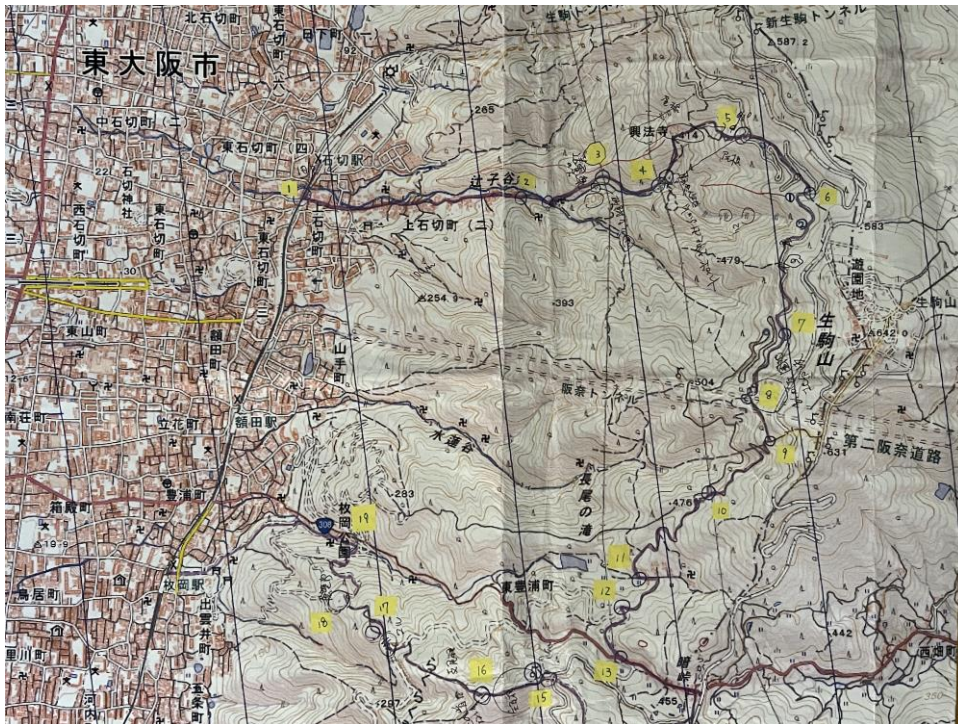


T1 山スクール実技報告書 ⑥生駒山読図 A 班

- 日時 2022.09.10 土曜日 近鉄石切駅 9 時集合
- 天候 晴れ（蒸し暑い日）
- ルート 近鉄石切駅出発～辻小谷コース～ぬかた園地～暗峠～僕らの広場～
神津嶽コース～枚岡公園～近鉄枚岡駅解散
- 目的 生駒山の地図をもとに歩きながら、19カ所のポイントへの道のりを
言葉で表現する。





- 石切駅から① 線路沿いを南に下る。川をこえてすぐを東へ（線路のトンネルくぐる）
- ①⇒② 辻小谷コースを左手に川の道（住宅街）を東へ登って②の分岐を目指す。川の北側に尾根あり樹木が高く見える。途中に昔の水車小屋がある。石切は薬の町だったので水車で薬を粉に引いていた。
- ②⇒③ 左の分岐を選択。橋を渡るので川は右に変わり③の送電線の下まで登る。③の手前に砂防ダム（堤）がある
- ③⇒④ ④も送電線の真下。川の流れ沿いを登る
- ④⇒⑤ すぐに分岐（転換地）があり、興方寺へ石段の道を北に登るり道は途中から東に向かう。⑤はアスファルトのらくらく登山道。
- ⑤⇒⑥ らくらく登山道お渡りさらに登山道へ。尾根を東南に進む。
- ⑥⇒⑦ 等高線沿いを南へトラバースで歩きやすい。この道は尾根と谷がわかりやすい道とすることで尾根を皆で数えた。尾根は7か所あった。
- ⑦⇒⑧ あじさいロードの看板があるが、現在地を勘違いしやすい看板。あじさいロードの北分岐を目指す。
- ⑧⇒⑨ 北分岐へ入り南南東へ。笹が茂るが歩きやすい道だがここで道間違い発生。いったん戻り、ルート修正して立ったままでお昼ご飯とする。（空腹が判断力低下の原因か） ⑨⇒⑩ 南西へ下り⑩の送電線下へ。東側には信貴スカイラインがあるはず。

- ⑩⇒⑪ 送電線の下からさらに南西へなだらかに下り分岐まで。
- ⑪⇒⑫ 東へ向かいお寺（慈光寺）へ行かず分岐を南に。らくらく登山道に出る。
- ⑫⇒⑬ 舗装路のを進み、有名な国道 308 号線を目指す。⑬は田んぼのマークがある。
- ⑬⇒⑭ 暗峠へは国道を東へ登る。峠はコルになってて尾根の送電線と鉄塔の⑭へ。
（峠の茶屋にて皆で休憩。かき氷おいしゅうございました(^^♪)
- ⑭⇒⑮ 展望が良い場所（ぼくらの広場）尾根の道。
- ⑮⇒⑯ ⑮は分岐でアンテナマークあり。アンテナを右に見て尾根道を西へ下り道。⑯の分岐を目指す。しかしいつのまにか⑰に？ なんと地図記載の分岐は存在しない。
- ⑰⇒⑱ コルがあり右側にまき尾根沿いの道を下る。⑱に人工物のマーク。
- ⑱⇒⑲ ⑱は展望台。展望台を左に見て北への谷筋の登山道へ。川の手前まで。
- ⑲⇒枚岡神社 川は渡らない道を神社に向かい下る道。川向こうの舗装路は国道 308 号線。

今回の実技では

- 読図とは地図を読み想像すること。①地図を見る ②山を見る ③その 2 つを合わせある。
- 等高線から高低差、コンパスで地図の方角を考える。
- 送電線、鉄塔は重要な目印（鉄塔は尾根上にある。谷にはない）
- 道は弱点に作られる。（峠、コルは弱点）
- ポイントごとに地図を確認し道迷い防止、次のポイントまでのおおよその距離と時間を考えて、時間がかかるときは疑問に思い発言、確認が重要。
- 地図が正しいとは限らない！

